

当院に急性期脳梗塞で入院された患者さんとそのご家族へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

対象となる方

2011年1月1日～2023年3月31日の間に脳梗塞で入院し経食道心エコーを行った患者様

研究課題名

ESUS患者における卵円孔開存症の有無・特徴別の検討

研究責任者

国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原匡史

研究の目的

塞栓源不明の脳梗塞患者様の卵円孔開存症の有無・特徴別の経過に関して検討します

利用する診療情報

診断名、年齢、性別、既往歴、身体所見、血液検査、経食道心エコー所見、経胸壁心エコー所見、頸部血管エコー所見、頭部画像所見、入院時採血データ（血算、肝機能検査、腎機能検査、凝固機能）、外来診療録情報

研究期間

倫理委員会承認日より 2023 年 3 月 31 日まで（予定）

個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問合せ先

国立循環器病研究センター 脳神経内科 担当医師 鷺田和夫
電話 06-6170-1070(代表) (内線 60315)